



中川だより



墨田区立中川小学校
墨田区立花5丁目49番地4号
TEL 03(3617)7921

NAKAGAWA

令和8年5月

中川小ホームページ <http://www.sumida.ed.jp/nakagawasho>

開校75周年 12月12日(土) 記念式典開催

- よく考え、進んで学習する子
- 思いやりの気持ちを持ち、仲良くする子
- からだをきたえ、ねばり強く努力する子



ぎっくり腰

校長 三ヶ島 誠一郎

私事で恐縮ですが、一昨年人生で初めてぎっくり腰になりました。朝、歯磨きをしていて、咳をした瞬間、背中にプロレス技のドロップキックを食らったような衝撃があり、その直後、まるで糸の切れた操り人形よろしく膝から崩れ落ちました。

いろいろな人からぎっくり腰になった時のありさまを聞く機会があったので、これが噂のぎっくり腰か!とすぐに理解ができました。しかし、今日は平日の水曜日。しかも、その日はどうしても外せない出張があり、脂汗(あぶらあせ)をにじませながら、出張しました。どうにかこうにか出張を終え、その後は休暇をいただき病院へ。ひとまず安心と思いきや、これからがとても大変でした。

ちょっとでも体を傾けると腰に激痛が走ります。そして何かと校長は挨拶があるのです。

いろいろな会合もあり、地域の方とお会いする機会もたくさんあります。そのたびに、

「すみません。ぎっくり腰をやりまして…。大変偉そうで申し訳ありませんが、この程度しか今、腰が曲がらないんです。」という前置きをしながら、ちょこっと首だけ下げて挨拶をして回りました。

みなさん、やさしい方々で、

「あ～、それは大変ですね。お大事にしてください。」「いやあ、私も何回もやってね～。クセになってるみたいで。(この痛みを何度も経験されているんですね。すごいです…。)」「校長先生、だいじょうぶですよ。偉そうにふんぞり返っててください!」

などと励ましてくださいます。

また、子供たちも心配してたくさん声を掛けてくれました。中川小の子たちは誰もが優しい子だと感動しました。

そんな経験があつてふと思いました。例えばギプスを付けていたり、松葉杖をついていたりしたら「あ、あの方は大変なんだな。」と察してもらえます。周りの方々も気を配ってくださることでしょう。

でも、ぎっくり腰は見た目にはわかりません。同じように目には映らない身体的なハンデを抱えていたり、心の傷を負っていたりした方がいらしても、見た目だけではわからないことでしょう。

そうしたときに、相手を慮(おもんばか)る、思いやるという気持ちをもっていることはとても大切です。

先日の全校朝会で「いじめを防ぐために、相手の気持ちを考えて行動しよう」というお話をしました。これからも周囲にやさしい気持ちを与えてくれる児童を育成していきます。

